

信州マルス蒸留所、シングルモルトウイスキー 「シングルモルト駒ヶ岳 ネイチャーオブ信州 竜胆」 12月中旬より新発売

本坊酒造株式会社(本社:鹿児島市、社長:本坊和人)は、このたび信州マルス蒸留所より、シングルモルトウイスキーとして「シングルモルト駒ヶ岳 ネイチャーオブ信州 竜胆」を新発売致します。

弊社は、1949年、鹿児島にてウイスキー製造免許を取得以降、1960年、国産ウイスキー創生の一翼を担った岩井喜一郎氏の設計・指導のもと、山梨工場(現、山梨マルスワイナリー)で、ウイスキー蒸留設備を竣工、モルトの蒸留と貯蔵を行い、「マルスウイスキー」のブランド名で、数々のウイスキーを生み出してきました。1985年には「日本の風土を活かした本物のウイスキー造り」を目指し、更なる理想の地を求め、日本アルプス山系・駒ヶ岳の麓にある長野県上伊那郡宮田村に、信州マルス蒸留所を竣工(蒸留釜など設備を移設)、ウイスキー需要低迷期にモルト原酒の蒸留を休止していましたが、2011年に蒸留を再開し新たなモルト原酒を育てています。

澄んだ空気、深い霧、多様な野生動植物が生息し豊かな自然が息づく日本アルプス山系“駒ヶ岳”。この雄大な自然と山々に囲まれた地にマルスウイスキー信州蒸留所が在ります。“シングルモルト駒ヶ岳 ネイチャーオブ信州”は、若く躍動感のあるモルト原酒を主体に、信州の恵みに感謝し、自然が織りなす新旧モルトの調和をボトルに込めたシリーズです。

シリーズ1stリリースのテーマは、青紫色の美しい花を咲かせる山野草の代表、長野県の県花「竜胆」。2012年蒸留のモルト原酒に20年以上長期熟成された古酒をヴァッティングし、やわらかくモルティーでドライフルーツのような熟した果実の香り、深みのある豊かな味わいが調和したシングルモルトウイスキーです。

※ラベルの絵「竜胆(リンドウ)」は、長野県出身の植物細密画家・野村陽子さんの作品です。

※ウイスキーボトルについて

ボトル上部と下部にデザインされている2つの曲線は、上部は中央アルプスの稜線、下部は南アルプスの稜線を克明に描いたものです。蒸留所を取り囲む荘厳な日本アルプス山系を表現しています。



銘柄	シングルモルト駒ヶ岳 ネイチャーオブ信州 竜胆
酒別	ウイスキー
タイプ	シングルモルト
原材料	モルト
度数	52%
容量	700ml(専用カートン入)
入数	1ケース6本入
参考小売価格(税込)	8,964円
発売期日	12月15日(火)より出荷開始
備考	限定瓶詰本数 8,200本

・飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与える恐れがありますので、気を付けましょう。

【本件に関するお問い合わせ先】

本坊酒造株式会社 経営企画本部
〒891-0122 鹿児島市南栄3丁目27番地
(TEL)099-822-7003 (FAX)099-210-1215